

# 《 環境経済部 平成29年度予算見積方針 》

## 部内マネジメント責任者

部長 竹村 徹

## 予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

### 【施策全体の方向性、基本的な考え方】

◆人口減少と少子高齢社会が進むなかにあっても持続的な発展を図り、低炭素社会への転換、資源循環型社会の構築など、環境にやさしく心地よさが感じられるまちづくりを進めるとともに、クリーンセンターの更新整備を進めます。また、農・商・工それぞれの基盤強化と連携による産業の振興と交流人口の増加を図り、活気と賑わいあふれるまちづくりを行います。

### 【重点事項】

- ◆次世代を担う子どもを主な対象として環境学習の展開を総合的に進めるにあたり、「子ども環境会議」などの取り組みを進めるとともに、蓄電池等補助制度など、環境に配慮したまちづくり(スマートエコシティ)に寄与していきます。
- ◆地域の観光資源や草津ブランドなどとの連携を深めて、草津市観光物産協会の活動を支援するとともに行政からの機能独立に向けた取り組みを進めます。また、健幸都市づくりの中においてヘルスツーリズム等の計画検討を進めます。
- ◆工場等設置助成金制度を活用した企業集積を図り、企業誘致できる場所づくりを推進することで、新たな雇用の創出に取り組みます。
- ◆市民交流プラザに指定管理制度を導入し、効率的な施設の運営を図ります。
- ◆人・農地プランに基づく経営体の育成や青年就農者を支援するとともに、老朽化の著しい土地改良施設の機能更新を進めます。また、農水産物のブランド化をより一層図り、地産地消および6次産業化に向けた取り組みを支援します。
- ◆焼却ごみ類の減量とリサイクル率の向上に向け、発生抑制を推進するとともに、分別の徹底と資源化を進めます。
- ◆廃棄物の安定処理を図るため、今年度を最終年度として、クリーンセンターの更新整備工事を実施します。

## 【見 積】平成29年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成29年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
環境課	68,350	45,741	○蓄電池等設置費補助制度を新設します。(環境) ○ハス群落再生の可能性に関する基礎調査を行います。(環境) ○観光物産協会の行政からの機能独立に向けた体制強化を支援します。(商労) ○工場等設置助成金制度に加え大学インキュベーション施設退去企業立地促進助成金制度を新設し企業集積を図ります。(商労) ○市民交流プラザに指定管理制度を導入します。また、フェリエ南草津の外壁等の修繕を実施します。(プラザ) ○人・農地プランに基づき中心となる経営体の育成や新たな担い手の確保を図るとともに、基盤整備事業への本格的な着手や土地改良施設の機能更新を進めます。また、農水産物のブランド化をより一層図り、地産地消および6次産業化に向けた取り組みを支援します。(農林) ○事業系の食品ロス削減の取組である「30・10運動」の啓発や、家庭系の生ごみ削減の取組である段ボールコンポストの更なる推進などにより、焼却ごみ類の発生抑制を推進します。(ごみ減) ○草津市立クリーンセンター更新整備工事を行います。(廃処建) ○新クリーンセンターへの移行を考慮した予算を見積っています。(クリーンセンター)
商工観光労政課	234,408	220,058	
市民交流プラザ	142,266	99,975	
農林水産課	289,026	180,129	
ごみ減量推進課	660,276	614,961	
廃棄物処理施設建設室	7,695,134	780,538	
クリーンセンター	510,489	273,407	
合 計	9,599,949	2,214,809	

## 【前年度】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
環境課	47,189	22,544	
商工観光労政課	218,581	208,483	
市民交流プラザ	93,206	23,885	
農林水産課	246,067	91,953	
ごみ減量推進課	621,195	574,608	
廃棄物処理施設建設室	1,693,129	23,323	
クリーンセンター	658,789	404,744	
合 計	3,578,156	1,349,540	

## 【増 減】(【見積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
環境課	21,161	23,197	○蓄電池等設置費補助制度の新設に伴う増(環境) ○ハス群落再生の可能性に関する基礎調査業務に伴う増(環境) ○観光物産協会の行政からの機能独立に向けた体制強化にかかる補助金の増(商労) ○ピロイチ観光推進事業にかかる増(商労) ○大学インキュベーション施設退去企業立地促進助成金制度創設による増(商労) ○管理組合施工のフェリエ南草津外壁等改修工事を計上したため。(プラザ) ○基盤整備事業費・公共下水道接続に伴う事業費の増、中間管理事業補助金の面積減に伴う減(農林) ○湖南広域行政組合運営負担金、ごみ収集運搬費の増(ごみ減) ○クリーンセンター更新整備工事の進捗による経費の増。(廃処建) ○運転委託業者の研修を試運転期間中に行うための委託費の増。(廃処建) ○新施設に設置する備品類を購入する費用が新たに発生することによる増。(廃処建) ○新クリーンセンター移行に伴う現クリーンセンターの運転管理委託料、修繕料、薬剤費、電気代の減(クリーンセンター)
商工観光労政課	15,827	11,575	
市民交流プラザ	49,060	76,090	
農林水産課	42,959	88,176	
ごみ減量推進課	39,081	40,353	
廃棄物処理施設建設室	6,002,005	757,215	
クリーンセンター	▲148,300	▲131,337	
合 計	6,021,793	865,269	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般会計		事業概要
		一般会計	特別会計	
蓄電池等設置費補助制度	4,257	4,257		エネルギー消費量の平準化を図るため蓄電池等設置費補助制度を新設します。
観光物産協会独立関連事業補助金	9,600	9,600		観光物産協会の行政からの機能独立を図るため、協会の体制強化を支援します。
ピワイチ観光推進事業	12,000	6,000		県および関係市と連携して地方創生推進交付金を活用し、自転車で琵琶湖を一周する「ピワイチ」に関連する事業を進めます。
大学インキュベーション施設退去企業立地促進助成金	2,000	2,000		大学もしくは大学と連携したインキュベーション施設において高度な技術を修得した工場の誘致を図ります。
市民交流プラザ管理運営費(フェリエ南草津外壁等改修工事)	62,691	62,691		外壁点検の結果、外壁のALC板吹付塗装の剥落・タイル貼り部の目地材の落下が発生している為、防水塗装の再度実施および外壁の補修を実施して、安全確保に努めます。
市民交流プラザ管理運営費(市民交流プラザ大・中会議室AV設備更新)	1,861	1,861		市民交流プラザ大・中会議室の映像・音響設備は設置から14年が経過し、老朽化し交換部品の在庫払底もあり修理できません。映像・音響設備そのものを更新して貸館施設としての機能を保持します。
市民交流プラザ管理運営費(フェリエ南草津計画修繕)	4,270	4,270		フェリエ南草津は開館から14年が経過し、様々な箇所の老朽化・破損が発生しています。平成29年度も共用部の破損・老朽箇所を多数修繕します。
市民交流プラザ管理運営費(指定管理者制度導入に係る施設使用料等の清算)	5,800	5,800		利用料金制度導入のため3か月前から予約された4月から6月分の施設利用料等について、一旦清算し指定管理者に指定管理料として支払います。
ビバスポーツ折半修繕負担金	8,673	8,673		ビバスポーツの冷暖房機器等の老朽化が進行し、特にジム・スタジオのパッケージエアコンについては、部品の交換等を実施しても今後故障の頻発が予想されることから、機器自体を入れ替えることとします。
経営体育成交付金事業	16,032	0		人・農地プランに位置づけられた中心経営体が、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、その費用の一部を支援します。
草津ブランド力強化事業	5,526	5,526		草津産農水産物の普及推進、6次産業化に向けた生産者への啓発、活動支援を行い、市内農水産物の生産拡大と流通経路、販売機能の開拓を図り、草津ブランドの確立を目指します。
県土地改良事業費負担金	31,250	8,750		草津用水の管路の老朽化による漏水や破損事故を防ぐために、草津用水土地改良区が計画し、県営事業として実施する送水管等の機能更新事業を引き続き支援します。
馬場山寺基盤整備事業	36,146	33,128		馬場町および山寺町地先の未整備田の基盤整備を実施し、担い手へ農地集積を促進して経営基盤を強化することにより、当該地域の農業振興と優良農地の保全を目指す。
30・10運動啓発事業	1,314	1,314		事業系の食品ロス削減の取組((仮称)草津市健康都市基本計画において個人の健康づくりの推進の取組としても予定)の「30・10運動」の啓発を実施し、焼却ごみ類の発生抑制を推進します。
クリーンセンター長期包括運転管理委託業務	23,754	8,837		クリーンセンターの運転管理を委託する業者へ支払う、試運転期間に行う研修で職員に参加いただく分の委託料(人件費)。
新クリーンセンター竣工式	354	354		新クリーンセンター完成式典の実施にかかる経費。
市道拡幅整備工事	81,540	81,540		新クリーンセンター更新整備工事に伴い、開発条件である市道馬場西1号線の拡幅を行うもの。設計業務は平成28年度に実施。
市道拡幅整備工事設計監理業務	7,744	7,744		新クリーンセンター更新整備工事に伴い、開発条件である市道馬場西1号線の拡幅を行う上で必要な設計積算業務および管理業務を委託するもの。
新クリーンセンター備品等一式購入費	16,752	16,752		新クリーンセンター完成に伴い必要となる備品等を購入するもの。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
環境課	16,498	27,746	▲ 11,248	0	0	0	○くさつ夢風車の法定点検を実施するため。(環境) ○ピワイチ観光推進事業を実施するため。(商労) ○フェリエ南草津の外壁等を修繕するため。(プラザ) ○土地改良区や農業者の取り組みにより市の負担が発生するもので減額できるものではない。(農林) ○土地改良施設の修繕や農集排の公共下水接続に伴う事業や地元調整の整った基盤整備事業を行うもの。(農林) ○昨年の執務室移転による電話料金の新規見積。(廃処建)
商工観光労政課	75,712	81,510	▲ 5,798	0	0	0	
市民交流プラザ	0	74,622	▲ 74,622	0	0	0	
農林水産課	52,253	130,128	▲ 77,875	0	0	0	
ごみ減量推進課	50,767	59,623	▲ 8,856	0	0	0	
廃棄物処理施設建設室	344	22,224	▲ 21,880	0	0	0	
クリーンセンター	28,949	19,971	8,978	0	0	0	
合 計	224,523	415,824	▲ 191,301	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

クリーンセンターの更新整備をはじめとする重点事業や各施設の経年劣化等による更新・補修費用が増加する一方、本市の将来を見据えた各種事業の見直しを迫られています。これらに対しては、市民生活に直結したサービスの低下に繋がらない範囲において、緊急度合いによる優先順位付けを行うとともに、事務事業の点検を行い、必要経費の抑制に努めました。